

大会名称: 第54回男子・第46回女子全日本教員バスケットボール選手権大会
(愛媛つなぐえひめ国体バスケットボール競技リハーサル大会)

開催場所: ツインドーム重信 Aコート

試合区分: No. 13 男子 2回戦

期 日: 2016(H28)年8月12日 (金)

開始時間: 14:00

終了時間: 15:30



主審: 山田 豊弘

副審: 金山 祐記

新潟教員チーム (新潟県)	○ 75	24 — 20	● 72	熊本教員クラブ (熊本県)
		15 — 20		
— — —				

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	高橋 航平	8	0	3	2	1	7	0
5		端谷 勇樹	2	0	0	2	0	0	0
6	*	近藤 拓	2	0	1	0	2	5	3
7	*	堀井 翔平	22	0	8	6	2	8	1
8		宮崎 蒼広	4	0	2	0	2	4	0
9	*	渡邊 謙登	10	2	1	2	2	3	6
10		仁多見 翔	0	0	0	0	0	1	0
18	*	小沢 貴文	27	1	9	6	4	14	3
HC 高橋 航平 / TEAM									
合計			75	3	24	18	13	42	13

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
1	*	上原 裕樹	17	1	7	0	2	5	5
2		吉永 宏史	-	-	-	-	-	-	-
3	*	一門 翔	19	0	9	1	4	4	1
7	*	川添 武志	4	0	2	0	3	3	3
9	*	原口 洸佑	2	0	1	0	3	2	2
17		齋藤 充史	8	0	4	0	2	4	1
18		井島 啓貴	-	-	-	-	-	-	-
22		緒方 大祐	-	-	-	-	-	-	-
33		中山 瑞基	-	-	-	-	-	-	-
34		森 大樹	13	1	3	4	5	6	3
69		渡邊 雅貴	-	-	-	-	-	-	-
99	*	石坂 渉	9	3	0	0	4	6	2
HC 四方田洋一 / TEAM									
合計			72	5	26	5	23	30	17

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ペリオド、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。ともにスピードを生かしたドライブを中心にゲームを組み立てる。後半、新潟教員は相手のチームファウルをうまく利用し、フリースローから着実に得点を重ねる。熊本教員クラブも粘り強いディフェンスから、ドライブを生かし、24-20で第1ペリオド終了。
 第2ペリオド、開始1分で熊本教員が逆転に成功すると、その後は一進一退の攻防が続く。両チームとも外角のシュートを中心に得点し、お互いに試合の主導権を相手に握らせないまま40-39で前半を終える。
 第3ペリオド、お互い譲らない攻防が続く。新潟教員チームが相手の2連続ターンオーバーからの速攻で逆転し、流れを掴むかと思われたが、熊本教員クラブもすぐに得点を入れ返し食いつ下がる。新潟教員チームはオフェンスリバウンドに積極的に絡み、リング下シュートなどで加点し、59-58の一点差で第3ペリオドを終える。
 第4ペリオド、開始直後新潟教員チームはボールに対する圧力を強め、ターンオーバーからの速攻などで、点差を7点に広げるが、熊本教員クラブもミドルシュートと3Pですぐに同点に追いつき、#7のリング下シュートで9連続得点。2点リードしたところで新潟教員チームはたまたまタイムアウト。残り2分で新潟教員は#9のドライブからフリースローを得る。これを2本とも決め、71-69と逆転に成功する。その後外角シュートも決まり、73-69から再び新潟教員がフリースローを得たところで、熊本教員クラブはタイムアウト。新潟教員はフリースローを一本決め、5点差となったところで熊本教員はファウルゲームを選択する。新潟教員がフリースローを落とす一方で、熊本教員は3Pを決め、74-72と2点差に迫るが、反撃も実らず、75-72で試合終了。どちらのチームも勝利に対する意欲の見える試合であった。

担当者: 廣瀬 太郎 (愛媛県バスケットボール協会)

(公財)日本バスケットボール協会 全日本教員バスケットボール連盟

